

平成30年度 第32回全国浄化槽技術研究集会

開催期間：平成30年10月9日(火)・10日(水)

開催場所：愛知県名古屋市「名古屋国際会議場」

主催 公益財団法人 日本環境整備教育センター

〒130-0024 東京都墨田区菊川2丁目23番3号

TEL 03-3635-4880 / FAX 03-3635-4886

URL <https://www.jeces.or.jp/>

実施要綱

我が国の生活排水対策については、少子高齢、人口減少、財政規模の縮小などの社会情勢の変化により新たな対応が求められています。このような状況の中、浄化槽は、効率的・経済的かつ地震などの災害にも強いという特長があり、社会的に高い評価を得ています。また、「地方創生」の観点からもますます重要な役割を果たすことが期待されています。

本研究集会は、浄化槽に関する技術の向上と適正な普及促進を図ることを目的に、昭和62年より「浄化槽の日(10月1日)」の関連行事として、毎年開催されています。

全国から浄化槽技術研究会会員、大学・研究機関の浄化槽研究者、浄化槽行政担当者、都道府県・市町村の議会議員、浄化槽業界関係者が集い、浄化槽に関する研究発表・事例発表およびシンポジウムなどを通して最新の情報を提供し、意見交換することは、水環境の保全に寄与し、快適な生活環境を創造する一助として期待されています。

なお、研究発表会では、浄化槽技術に関する計画・設計、施工、保守点検、清掃など、日頃の体験、研究等について発表をしていただき、発表された課題のうちから優秀と認められる課題に対し研究奨励金を贈呈することとしています。

開催期間

平成30年10月9日(火)～10日(水)

- 1) 研究発表会
- 2) 式典・講演等
- 3) 浄化槽検査員研究会
- 4) 第40回浄化槽行政担当者研究会(併催)

開催場所

「名古屋国際会議場」愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号

主催

公益財団法人日本環境整備教育センター

後援

環境省／国土交通省／農林水産省／愛知県／名古屋市
「浄化槽の日」実行委員会／全国浄化槽推進市町村協議会

協賛

一般社団法人全国浄化槽団体連合会／全国環境整備事業協同組合連合会
一般社団法人日本環境保全協会／全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
一般社団法人全国浄化施設保守点検連合会／全浄連東海地区協議会
愛知県衛生事業共同組合／愛知県浄化槽保全協会
浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会
一般社団法人愛知県浄化槽協会／一般社団法人愛知県薬剤師会
一般社団法人中部微生物研究所／愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会

参加者

浄化槽技術研究会会員・行政機関・研究機関・指定検査機関
業界関係者・報道関係者・市民・その他関係者

参加費

無料
※但し、講演要旨集をお求めの場合は実費を頂きます。
1冊 3,000円(消費税込)

併催行事

- 第40回浄化槽行政担当者研究会
- 2018浄化槽展

実施プログラム

■第32回全国浄化槽技術研究集会 10月9日(火)

1 - I 研究発表 10:15~13:00

A会場 研究発表1 (10:15~11:30) 豊橋技術科学大学 名誉教授 木曾祥秋
研究発表2 (11:45~13:00) 元埼玉大学大学院 理工学研究科 教授 河村清史

B会場 研究発表3 (10:15~11:30) 龍谷大学 名誉教授 竺文彦
研究発表4 (11:45~13:00) 北里大学 医療衛生学部 健康科学科 講師 伊与亨

昼休憩

1 - II 式典 14:00~14:50

1. 主催者挨拶 公益財団法人日本環境整備教育センター 理事長 廣瀬省
2. 来賓挨拶 環境省 環境再生・資源循環局長 山本昌宏
国土交通省 建設流通政策審議官 北村知久
農林水産省 農村振興局 整備部長 横井績
愛知県知事 大村秀章
名古屋市長 河村たかし
一般社団法人愛知県浄化槽協会 会長 関谷俊征

3. 浄化槽関係事業功労者 環境再生・資源循環局長表彰贈呈
4. 浄化槽研究奨励・楠本賞贈呈
5. 公益財団法人日本環境整備教育センター 理事長感謝状贈呈

1 - III 特別講演 15:10~16:40

「生活排水処理改革」

東京福祉大学大学院 副学長 喜多村悦史

1 - IV 次回開催地挨拶 16:40~16:45

1 - V 閉式 16:45~16:50

公益財団法人日本環境整備教育センター 常任理事 鈴木義光

1 - VI 懇親会 17:30~19:30

■研究発表会 10月9日(火)

A会場 10:15~13:00

研究発表1 10:15~11:30

座長:豊橋技術科学大学 名誉教授 木曾祥秋

1-1	「BOD除去型浄化槽における有機物・窒素の高度処理化技術に関する研究」 公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 検査部 検査第二課 佐々木 敦
1-2	「法定検査結果から見た単独処理浄化槽の現状と管理者の意識について」 一般財団法人静岡県生活科学検査センター 施設検査部 施設検査5課 佐野 羅瑠賦
1-3	「徳島県の地域別における11条検査の結果から見た浄化槽管理の実状について」 公益社団法人徳島県環境技術センター 小泉 允人
1-4	「野菜や花き類が栽培できる簡易BGF水路の試作とその水質浄化特性」 秋田県立大学 尾崎 保夫
1-5	「ゼオライトによる浄化槽排水の窒素・リンの除去効果の調査」 一般財団法人中部微生物研究所 施設検査課 山本 祐

研究発表2 11:45~13:00

座長:元埼玉大学大学院 理工学研究科 教授 河村清史

2-1	「従来の簡易トイレに代わる一体型のバイオトイレ」 株式会社バイオ分譲飼育センター 原口 義信
2-2	「福島県における小型合併処理浄化槽の破損及び補修の現状」 公益社団法人福島県浄化槽協会 棚木 康仁
2-3	「小型合併浄化槽における汚泥管理技術による水質改善技術の研究」 一般社団法人愛知県浄化槽協会 奥村 信哉
2-4	「流入管渠における汚水停滞の状況と対策について」 一般社団法人愛知県薬剤師会 生活科学センター 佐藤 順通
2-5	「接触ばっ気方式を活性汚泥法様式に運転変更した高負荷流入対策の実例について」 公益社団法人徳島県環境技術センター 西岡 卓馬

■研究発表会 10月9日(火)

B会場 10:15~13:00

研究発表3 10:15~11:30 座長:龍谷大学 名誉教授 竺 文 彦	
3-1	「中継マンホールポンプ閉塞原因の調査と閉塞対策装置の開発」 株式会社東産業 住環境事業部 吉見勝治
3-2	「処理水の性状に着目した水質悪化施設の原因究明フローの構築と早期改善への取り組みについて」 公益財団法人鹿児島県環境保全協会 総務部企画課 中島 進
3-3	「IoTを活用した農業集落排水施設の運転管理」 株式会社環衛 技術開発室 井之上 真司
3-4	「養豚舎換気脱臭装置に脱窒ろ床接触曝気方式と散水ろ床を適用した動物臭気の脱臭」 玉川大学 学術研究所 小川 人士
3-5	「浄化槽二次処理における温室効果ガスの挙動から見た脱気効果と生成過程に関する考察」 公益社団法人岩手県浄化槽検査協会 岩手県浄化槽検査センター 稲村 成昭

研究発表4 11:45~13:00 座長:北里大学 医療衛生学部 健康科学科 講師 伊 与 亨	
4-1	「世界のバナナを守るための枯草菌優占化浄化槽貢献方法」 株式会社ヤマト(環境技術研究所) 青井 透
4-2	「浄化槽制御盤等の保守及び故障診断技術力の向上を目指して」 ～福島県環境整備協同組合連合会等とポリテクセンターが協同した電気系保全教育の取組～(仮題) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 石田 光芳
4-3	「小型浄化槽における塩素に依存しない消毒方法の開発に関する基礎的研究」 公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 検査部 検査第二課 高橋 直樹
4-4	「小型浄化槽の消毒における紫外線LEDを用いた消毒効果について」 公益社団法人岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター 柿木 明紘
4-5	「宮古島、石垣島の地域特性と汚水処理の現状について」 有限会社パラダイスアメニティ 西里 泰徳

併催 実施プログラム

■浄化槽行政担当者研究会 ■浄化槽検査員研究会

合同プログラム 10月10日(水)

※午後のプログラムは、各研究会に分かれて実施します。

※一般の方も参加可能です。

2 - I 開 会

9:00~9:20

公益財団法人日本環境整備教育センター 理事長 廣 瀬 省
環境省 環境再生・資源循環局 浄化槽推進室 室長 松 田 尚 之
愛知県 環境部 部長 森 田 利 洋
名古屋市 健康福祉局 医監 平 田 宏 之

2 - II 行政報告

9:30~11:40

1. 環 境 省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室
2. 環 境 省 水・大気環境局 水環境課
3. 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課
4. 農林水産省 農村振興局 整備部 地域整備課
5. 総 務 省 自治財政局 準公営企業室
6. 内 閣 府 地方創生推進事務局

2 - III 情 報

11:40~12:25

1. 「愛知県における浄化槽行政について」
愛知県 環境部 水大気環境課 生活環境地盤対策室 室長 佐 藤 嘉 彦
2. 「災害時における浄化槽被害等対策のために」
公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループ
グループリーダー 仁 木 圭 三

昼 休 憩

■浄化槽行政担当者研究会(レセプションホール第二室)

2 - IV 行政 - 情報

13:30~15:10

1. 「省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業について」
一般社団法人全国浄化槽団体連合会 杉 浦 翔
2. 「平成29年度市町村における浄化槽行政に関する状況調査について」
全国浄化槽推進市町村協議会 事務局長 高 橋 康 浩
3. 「非常用マンホールトイレの浄化槽への展開について」
フジクリーン工業株式会社 本社営業部 営業企画課 濱 裕 次 郎
4. 「福岡県における浄化槽法第11条検査受検率向上の取組みについて」
一般財団法人福岡県浄化槽協会 情報管理・企画部 企画課 課長 島 田 賢 治
5. 「みなし浄化槽から合併処理浄化槽へ転換を効果的に促進するための政策手法の研究」
北海道大学大学院 公共政策学連研究部 教授 倉 谷 英 和

2 - V 閉 会

15:10~15:15

公益財団法人日本環境整備教育センター 理事 宇田川 清

■浄化槽検査員研究会(センチュリーホール)

2 - VI 検査 - 情報 13:30~15:00

1. 「浄化槽法定検査地区における地域見守り活動の取り組み」
公益社団法人岡山県健康づくり財団 環境部 施設検査課 課長 中谷 純 治
2. 「静岡県における浄化槽法定検査受検推進活動とその効果」
一般財団法人静岡県生活科学検査センター 施設検査管理部 管理監 谷野 敏 幸
3. 「広島県における受検率向上及び長期未集金の回収に関する取組み」
公益社団法人広島県浄化槽協会 常務理事 中田 憲 光
4. 浄化槽メーカーからの情報提供
 - (1) 「アムズCXN2型の構造・機能と維持管理」
アムズ株式会社 技術推進部 技術・品質グループ 田村 惇
 - (2) 「ダイエー浄化槽FCA型・ダイキ浄化槽GA型(共同開発)について」
大栄産業株式会社 商品開発室 浄化槽グループリーダー 都築 秀 昭
 - (3) 「クボタ大型浄化槽の構造・機能と維持管理」
株式会社クボタ 滋賀工場技術グループ グループ長 西川 信 彦

2 - VII 閉 会 15:00~15:05

公益財団法人日本環境整備教育センター 理事 国 安 克 彦